

元旦表彰者 (敬称略)

昭和52年 栄えある受彰



◎ 教育功労者



篠本五〇八

大木 猛

昭和三十四年五月から昭和四十六年三月まで、約十二年の長期にわたり教育委員として、昭和四十六年四月からは社会教育委員としてよくその職責を認識し、地域社会教育振興に尽された功績は誠に大である。



芝崎八五〇

岩沢 又一

昭和四十一年二月から十有余年にわたり社会教育委員として、また昭和四十一年二月から昭和四十九年三月まで南条公民館長としてよく職責を認識し、地域社会教育振興に尽された功績は誠に大である。



八日市場市生
尾三、元の一

鶴岡 信次

昭和四十五年四月光中学校教諭として赴任、特殊教育担任として心身障害の生徒の教育に専念、生徒のよき相談相手となり将来に希望をもたせる為に版画、印刷等の教育を導入し、大きな成果を挙げている。

自らも版画教育の県下の指導者として任ぜられ、町内は勿論のことと広く県内外の心身障害児に光と希望を与えた功績は誠に大でありその実績は光町公民館に掲げられた生徒の作品にも知ることが出来る。

◎ 統計功労者



尾垂
イ、三六

伊藤定男

統計調査員として十年、その間国勢調査及び世界農林業センサス等、数々の統計調査に従事し、常に調査の重要性を深く認識し正確な調査を行った功績は誠に大である。

◎ 産業功労 (個人)



宮川一三〇六

向後 真一

昭和四十三年から養豚企業化を図り、長期にわたる飼料の高騰及び豚価の低落による不況時には良く農協養豚部員を指導し、経営の合理化を進めた。

また糞尿処理にあたっては、機器の導入を率先して行い、広く養豚家に普及させ糞尿の畑地還元利用を実施したほか、優良種豚を導入し品種改良、増殖を図り、各種共進会に於てもその成績は優秀であり、常に養豚家のリーダーシップをとり他の模範である。

◎ 産業功労 (団体)

千葉県大利根土地改良区

県営圃場整備東陽工区

代表 椎名 彰

昭和四十一年九月、千葉県大利根土地改良区県営ほ場整備東陽工区として発足し、機械化による近代農業の土地基盤の確立のため、三十アール区画のほ場と、かんがい排水施設、また適時取水が可能となるなど、国営大利根用水計画に沿った全国まれにみる一大事業であり当町の農業振興に飛躍的な発展をとげた。

実施面積一、〇六〇ヘクタール

総事業費十四億五千八百三十万円

台・小川台土地改良区

代表 山田 喜一

小田部土地改良区

代表 佐久間 寛

昭和四十九年十一月、台・小川

台土地改良区及び小田部土地改良

区として発足し、県下で初めての畑地帯総合整備事業を行い、主に基幹道路の拡幅舗装及び排水改良施設、また区画の整理を行った。特に台地の整備であるため高低差があり工事は困難を極め、組合員の熱意と団結で昭和五十一年十一月完成した。

台、小川台土地改良区

実施面積一〇、八ヘクタール

総事業費七千二百二十万六千円

小田部土地改良区

実施面積一〇、二ヘクタール

総事業費五千五百四万六千円

◎ 篤志寄付者 (感謝状)

小川台六三 鈴木 総男

油 絵 一点 (八十号)

木戸三九七六

株式会社 畔蒜工務店

代表取締役 畔蒜義衛

芝 (七百坪)

東京都中央区京橋

戸田建設株式会社

取締役社長 戸田順之助

土 砂 (四、四〇〇㎡)

八日市場市上谷中

大昭和建設株式会社

代表取締役 角田邦男

芝 (四百坪)